
僕ノ世界。

クロサキ アメコ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

僕ノ世界。

【Nコード】

N4518J

【作者名】

クロサキ アメコ

【あらすじ】

綺麗なものを綺麗だと思える僕を誇らしいと思った。
初投稿です。暇な時にでも読んで頂ければ幸いです。

僕は今電車の中。ドアの傍に立ち、窓から外を眺めている。外の景色は飽き飽きするほど見慣れているはずなのに、今日見たそれは新鮮味があった。

ビルとビルの間から町を優しく照らす夕日がとても美しく、僕の眼はいつの間にか釘付けにされていた。こんなガラクタだらけの世界を包むそのなんとも優しい橙色は僕の心に静かに染みていった。ついさつきまで死んでしまおうかと考えていた僕は、長い間忘れていたものに気が付いた。

僕はこの世界はつまらないものだと思っていた。そう思っていたのは僕がつまらなかつたから。僕が【感動】を置いてけぼりにしていたからだ。僕は自分で自分を色のない世界に閉じ込めていたのだ。少しでも気付くのが遅ければ、僕は息絶えてしまうところだった。

綺麗なものを綺麗だと思える僕を、なんだかとても誇らしく思う。僕の錆びついていた心臓はまた？今？を刻み始めた。

家に帰ったら祝福しよう。僕が生きているという事を。

(後書き)

はじめまして。クロサキアメコという者です。この小説を執筆する際に決めていたテーマは？日常？だったりします。初投稿という事もあり色々粗い部分もありますが、気に入ってもらえれば幸いです。

もし良ければ意見・感想などを聞かせてもらえれば嬉しいです。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4518j/>

僕ノ世界。

2011年1月16日06時26分発行